

## 伊達市環境基本計画(案)ができました！

市では、平成 22 年度中に「伊達市環境基本計画」を策定することを目指しています。平成 20 年 11 月から基礎調査を開始し、これまで約 2 年間かけて検討をしてきました。平成 21 年夏には市内の小学生の参加によるこどもワークショップを開催したり、市民や事業者などで構成する「伊達市の環境を考える市民会議」で定期的に検討するなどして、市民協働の立場で市民や事業者の意見の反映に努めてきました。このたび、計画(案)ができましたので、皆さんに公表します。



こどもワークショップの様子



市民会議の様子

## 皆様のご意見を聞かせてください。

### 「伊達市環境基本計画」(案)に対するパブリック・コメント手続き実施のお知らせ

今回、計画作成にあたり、広く市民の皆さんから意見を求めるため、パブリックコメント(市民・事業者の皆さんから計画案に対しての意見・要望を聞くこと)を実施します。

いただいたご意見は、市の考えを添えて内容を公開し、計画策定に反映します(住所・氏名は公表しません)この計画案について皆様のご意見をお寄せ下さい。

#### ■計画案の閲覧方法

市ホームページ、市民生活部環境防災課、各総合支所にて閲覧できます。

#### ■意見の募集期間

12月1日(水)から15日(水)まで

#### ■意見の提案方法

専用の応募用紙に記入のうえ、持参・郵送・FAX・Eメール等により提出して下さい。応募用紙は閲覧場所に備え付けてあります。また、ホームページからダウンロードもできます。

#### ■提出先

伊達市役所 市民生活部環境防災課 〒960-0692 伊達市保原町字舟橋 180 番地  
FAX 576-7199/Eメールアドレス [kankyo@city.date.fukushima.jp](mailto:kankyo@city.date.fukushima.jp)

#### ■問い合わせ先

市民生活部 環境防災課 環境係(電話 575-1228)

# これから特に重点的に取り組むこと ～リーディングプロジェクトの概要～

伊達市環境基本計画では、計画の目標達成に向けて、環境の保全や創造のシンボルとなって他の取り組みを牽引し、計画全体を目指す目標へ導いていくような先導的かつ重点的な4つの取組をリーディングプロジェクトとして位置づけ、その具体的内容を定めています。

以下に、そのプロジェクトの概要をお知らせします。

## No.1. だての森林（もり）づくり大作戦！

市内の土地利用の約4割を占める森林を保全・整備することにより、森林が持つ公益的機能（二酸化炭素の吸収、水源かん養機能、大気浄化機能等）の維持・増進を図ります。

また、木材資源、特に地場産材の利活用を推進することにより、森林整備の需要を喚起します。

### <伊達市の取り組み>

- 森林の公益的機能の理解促進
- 企業の森づくりの促進
- 森林環境税を活用した森林づくりの推進
- 公共事業等における地場産材の率先利用
- 木造住宅建設時における地場産材の利用促進
- ペレットや薪の利用促進



▲羽山(月館)



▲月館森林公園

## No.2. 農地復活、農村集落活性化大作戦！

県都に隣接した交通アクセスの良さと県内有数の園芸作物の生産量を誇る本市の特色を生かし、クラインガルテン（滞在型の市民農園）の整備や農業体験等のグリーンツーリズム（滞在型の余暇活動）の推進により、都市住民との交流等を通じた遊休農地の防止と利活用を促進します。

また、付加価値の高い果樹や野菜を中心とした食育や地産地消の取り組みを通じて、農業振興や農村集落の活性化を図り、農地のもつ自然性の維持・回復を図ります

### <伊達市の取り組み>

- クライン・ガルテン整備による交流促進
- グリーンツーリズムによる体験型観光の促進
- 自然資源を活用したエコツーリズムの促進
- 学校給食を通じた地場産農作物の提供拡大
- 景観形成作物（菜の花など）の作付けによる遊休農地の利活用促進



▲田植え体験(富成小)



▲農村集落

## No.3. 鮎がきらめくきれいな川復活大作戦！

市内でも特に水質悪化が懸念されている広瀬川や古川等を対象に、主要な汚濁負荷の要因である生活排水の流入を抑制するために、地域特性に応じた生活排水処理施設の整備や合併処理浄化槽の設置促進、家庭への啓発活動等を行います。

特に広瀬川流域は、広瀬川流域生活排水対策重点地域に指定されており、流域自治体と連携し、鮎が棲めるようなきれいな川の復活を目指します。

### <伊達市の取り組み>

- 流域連携による対策の推進
- 自然環境に配慮した河川整備・管理
- 合併処理浄化槽の設置促進
- 適切な生活排水処理の啓発
- 河川美化活動への参加促進



▲伊達のふるさと夏祭り



▲広瀬川(壘山)

## No.4. ごみダイエット大作戦！

近年、特に事業活動の活発化等に伴い事業系ごみが増加傾向にあります。また、ごみ質の多様化がごみ処理をする上での大きな問題となっています。

そこで、市民、事業者そして市が連携・協働して3Rの中でも最も重要なReduce（ごみの発生抑制、減量化）に重点的に取り組みます。

### <伊達市の取り組み>

- マイバッグ持参運動の促進
- 生ごみ減量化の取り組み促進
- マイ箸、マイボトル等の取り組み促進
- 学校給食残さ等の飼料化・堆肥化
- 事業系ごみの減量化、適正処理の推進



▲伊達地方衛生処理組合



▲伊達路クリーン作戦